

〔国際会議開催〕

申請者	東京大学 講師 木下 裕介	2195004
国際会議名称	第 11 回 環境調和型設計とインバース・マニュファクチャリングに関する国際シンポジウム (EcoDesign2019)	
開催期間	2019 年 11 月 25 日～11 月 27 日	
開催場所	パシフィコ横浜 (神奈川県横浜市)	
申請者の役割	プログラム委員長	

概要 :

2019 年 11 月 25 日から 27 日の 3 日間、パシフィコ横浜において、第 11 回環境調和型設計とインバース・マニュファクチャリングに関する国際シンポジウム (EcoDesign2019 国際会議) を開催した。本国際会議は、エコデザイン分野で活動する研究者を国内外から一堂に集め、エコデザインに関わる先駆的研究成果・実践例を議論し、会議を通じて先進国間および先進国・途上国間での生産・消費のあり方に関する問題意識を共有し、それを解決するための共同研究を推進させ、製造業・機械産業の持続的発展に寄与することを目的として開催した。本会議は日本で企画、提案する環境コンセプトや基盤技術を世界や特にアジア地域に向けて発信する目的も担った。

本会議では、205 件の研究発表 (うち、基調講演が 3 件、一般講演が 202 件) が行われた。参加者は 28 の国と地域から 278 名が集まり、国際色が豊かであった盛況な会議となった。日本以外からは、スウェーデン、台湾、ドイツ等の参加者数が多い結果となった。基調講演者は、エレン・マッカーサー財団 (英国)、リコー (日本)、欧州委員会 (イタリア) から招へいし、それぞれ、Circular Economy のコンセプト、Circular Economy の産業界における取組み、資源管理における EU の科学技術政策について講演が行われた。また、本会議は第 1 回 EcoDesign 国際会議から 20 周年となることを記念して、「20 Years of EcoDesign and the Future—Is EcoDesign Enough for Sustainability?」と題したパネルディスカッションを開催し、今後の研究の方向性などについて活発な意見交換がなされた。

なお、詳細なプログラム等は会議のホームページ (<http://ecodenet.com/ed2019/>) に掲載している。